

コース37 あまかざりやま 雨飾山

リーダー CL K/H SL M/S
 実施日 令和元年10月10日(木)
 天候 晴れ グレード C上~D
 参加者 13人(男性7 女性6)
 コースポイント



ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		4:25	新津駅西口経由
米山SA	5:45	5:55	トイレタイム
道の駅小谷	7:10	7:25	登山靴に履き替え、トイレタイム
雨飾山駐車場	7:55	8:05	この時期、雨飾高原キャンプ場駐車場は平日でも満車
雨飾山登山口	8:20	8:25	ブナ林の急登が始まる
荒菅沢	9:45	10:00	休憩。ここから笹平までが一番の急登
笹平	11:25	12:10	山頂を眺めながら昼食
雨飾山山頂	12:40	13:00	360度の眺望や雨飾の乙女を楽しむ。集合写真
雨飾山駐車場	15:50	16:10	健脚揃いで、予定時間前に到着
秋葉区役所前	20:00		予定通り帰着、解散

山行等概要（幹事のコメント）

- 夜明け前、まだ暗い中出発。天気予報は晴れ。
 前日、小谷観光連盟に登山道状況を確認。「紅葉シーズンなので手前の駐車場から歩くことになるかも」との話。混雑を予想して登山準備は「道の駅小谷」で済ませます。登山道の入口までバスが行く事が出来一安心。バスはずっと手前の駐車場で待機。
- 登山口には2/11の表示。1/11は400m、標高差は平均100mと思いながら歩くと頑張れます。
 ブナ平で休憩、さらにブナ林の中を進み荒菅沢の下りに入ります。
- 荒菅沢の増水も無く全員難なく渡渉。これから始まる急登に備えて一休み。きつい登りに耐え笹平に到着。真っ青な青空、目の前に広がる一面の笹原と、その先の雨飾山の山頂を眺めながらの楽しい昼食。
- 笹平に荷物を置いて身軽で山頂に向かう。澄みきった空気の中、360度の大展望。目の前には焼山、火打山。遠くに槍ヶ岳、奥穂高岳等の北アルプスの山々も望むことが出来ました。
- 下山は、急峻な岩場に梯子、激下りも一気にクリアー。改めてメンバーの健脚ぶりに感心。予定より早く駐車場に到着。
- 皆様のご協力により無事終えることが出来ました。感謝です。。



天气に恵まれた雨飾山登山

18 Y/S

山行当日、4時過ぎに外へ出ると、真っ暗でしたが、空は満天の星。「最高の登山日和」と思いながら集合場所へと向かいました。

雨飾山へは、新潟、長野から一度ずつ登っていますが、十数年前のことで記憶も薄れてはいましたが、漠然とですが、もう一度行きたいなあと思っていた山でした。

雨飾高原キャンプ場からの木道が終わり、山側に入ると岩場の急斜面が続きます。黙々と登り1時間ほどでブナ平です。紅葉には早かったのですが、木々の間から見える空の青さが、それを相殺するほどのすばらしさでした。荒菅沢まで行くと視界が開け頂上も見えてきました。沢を渡るとまた急登の始まりで嫌になる頃に笹平へ着きました。そこは一気に開かれた草原です。笹平で昼食をとり、空身で山頂へと向かい、展望を楽しんでから下山しました。荒菅沢からの登り返しがとてもきつかったですが、予定していた時間よりも早く着きました。

男性7名、女性6名の参加で女性の参加が少ないのはめずらしいでしたが、最初から女性は足と口を動かし続け、時々男性の声も聞こえましたが、少人数でしたので、楽しく和気あいあいの山行となりました。天气に恵まれないこの山での晴天、リーダー、皆さんありがとうございました。最後に一言。疲れました!!

